

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine【建築研究本部かわらばん】VOL. 155 2022/6/22

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構（道総研：どうそうけん）建築研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

---

#### ☆今月号のトピックス

■令和4年道総研建築研究本部成果報告会を7月1日（金）に開催します。

■研究紹介

「道駅の地域への波及効果向上に向けた調査・分析」

■依頼試験制度の紹介

■お知らせ

- 2名の研究職員が博士号を取得しました。
- 今月号より配信方法が変更になりました。
- ホームページの更新情報

---

■令和4年道総研建築研究本部成果報告会を7月1日（金）に開催します。

道総研建築研究本部が取り組んでいる建築・まちづくりの研究について、令和3年度終了課題を中心に皆様にお伝えするため、研究成果報告会を開催いたします。

会場開催とWeb開催のハイブリットで実施します。  
ぜひご来場、ご聴講ください。

- 開催日時：令和4年7月1日（金）13:30～16:10
- 開催方法：「オンライン」開催 & 「会場」開催
- 詳細

[http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/event\\_r04.html](http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/event_r04.html)

---

■研究紹介

特集する研究に対する研究者の思いを紹介します。

今月号の特集はこちらです。

「道駅の地域への波及効果向上に向けた調査・分析」  
(令和2～3年度 経常研究)

地域研究部 地域システムG 佐々木

---

北海道内の「道の駅」には、多くの来場者・リピーターがいて賑わっているところ、多様な人が関わっていて周辺地域の活性化に寄与しているところなどがあります。これらの「道の駅」はどのような要因からそうなっているのか？というリサーチクエスチョンから本研究はスタートしました。

本研究では、地元特産品や他の「道の駅」にはない商品の販売などが来場者数増につながる可能性があることを整理しました。また事例調査の中で、「道の駅」での販売を目的にした商品開発を地元企業が実施している事例や、地元特産品を他自治体と交互に販売するといった市町村間連携など、地域内外へと波及効果をもたらしている事例が確認できました。

本研究で得られた結果を基に、道内「道の駅」の特徴等をまとめた資料集「北海道で道の駅を考えるヒント集」を作成しましたので、ご活用いただけますと幸いです。

▼研究紹介資料はこちらです。

「道の駅」の地域への波及効果向上に向けた調査・分析  
(令和2~3年度 経常研究)

[https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R3gaiyou/R3\\_poster05.pdf](https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R3gaiyou/R3_poster05.pdf)

▼研究報告書はこちらです。資料集は研究報告書の巻末をご覧ください。

[https://www.hro.or.jp/list/building/result\\_pdf/R03h/428.pdf](https://www.hro.or.jp/list/building/result_pdf/R03h/428.pdf)

---

## ■依頼試験制度の紹介

建築研究本部では企業の材料開発や技術開発の支援、また、地方公共団体のまちづくり支援などから、建築やまちづくり全般に関する試験や調査を行っております。

試験項目として、主に強度・耐久・耐火・防火・熱・湿気・空気質・動風圧・音響に関する試験、並びに建築物またはまちづくりに関する試験及び調査があり、その他ニーズに合わせオーダーメイドの試験についても、ご提案させて頂いております。

また次回以降のご紹介となりますが、JNL A（産業標準化法試験事業者登録制度）にも3つのカテゴリーで登録されており、第三者試験機関として信頼に応える技術及び試験品質の維持に努めております。

今後各種試験内容などにつきまして10回シリーズとして、ご紹介していく予定です。皆様からのご相談・ご利用をお待ちしております。

【依頼試験制度の詳細については下記URLからご覧ください】

[http://www.hro.or.jp/list/building/bptc/h/irai\\_siken1.html](http://www.hro.or.jp/list/building/bptc/h/irai_siken1.html)

---

## ■お知らせ

□2名の研究職員が博士号を取得しました。

昨年度、2名の研究職員が博士号を取得しました。

先日行われた博士号取得報告会では、博士論文の内容の報告だけでなく、博士号取得までの苦労話などもあり、既に博士号をもつ職員は懐かしく共感し、これから博士号を取得しようとする若手研究職員にとっては励みとなる報告会となりました。

【博士号取得した研究職員】

○地域研究部地域システムG 主査(地域計画) 石井旭  
○企画調整部企画課 研究職員 岡村篤

---

□今月号より配信方法が変更になりました。

今月号より「北海道のメールマガジン」で配信することとなりました。  
登録、変更又は配信停止の方法につきましては、下記の「管理者からのお知らせ」をご覧ください。

---

□ホームページの更新情報

■2022年6月6日更新

【プレスリリース】「令和4年(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部  
研究成果報告会」

[http://www.hro.or.jp/info\\_headquarters/domin/press20220606.pdf](http://www.hro.or.jp/info_headquarters/domin/press20220606.pdf)

■2022年5月31日更新

令和4年道総研建築研究本部研究成果報告会を7月1日(金)に開催します。

[http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/event\\_r04.html](http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/event_r04.html)

■2022年5月24日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」(vol. 154)を配信しました。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/newsletter/index.html>

☆-----☆☆☆-----☆  
Facebookを随時更新中!

研究者の活動やイベント情報、日常のつぶやき等々、  
建築研究本部Facebookでは随時更新中です。ぜひ一度、ご覧ください。

■建築研究本部Facebookはこちら

<https://www.facebook.com/nrb.bdrd/>

☆-----☆☆☆-----☆

=====  
管理者からのお知らせ

=====  
2022年6月号(VOL. 155)より、メルマガの配信方法が変更となりました。  
登録内容の変更や配信停止または、アドレスを登録した覚えのない方は、お  
手数ですが、下記URL内の「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを  
行ってください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違  
いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」を、クリックし、手続きを行ってください。

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

■その他お問い合わせメールフォーム

メルマガに関するご質問やご意見等がございましたら、下記URL内のお問い合わせフォームに入力し、送信してください。

[https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken\\_q](https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q)

---

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部  
<http://www.hro.or.jp/list/building/>